

平成23年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費  
1項 商業費  
2目 商業振興費

経済通商総室 [企画調査室] → 事業実施：商工政策室 (内線：7212)  
(単位：千円)

| 事業名                 | 補正前  | 補正    | 計     | 財源内訳  |    |     |      | 備考 |
|---------------------|------|-------|-------|---|----|-----|------|----|
|                     |      |       |       | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源 |    |
| (新)鳥取県中小企業BCP普及促進事業 | 0    | 611   | 611   |   |    |     | 611  |    |
| トータルコスト             | 0    | 2,209 | 2,209 | (補正に係る主な業務内容)<br>BCP普及シンポジウムの開催、BCP策定ワークショップの開催 |    |     |      |    |
| 従事する職員数             | 0.0人 | 0.2人  | 0.2人  |   |    |     |      |    |
| 工程表の政策目標(指標)        | —    |       |       |   |    |     |      |    |

説明

1 事業の目的・概要

東日本大震災を契機として、自然災害や火災、事件等の緊急事態が発生した場合における事業資産の損害を最小限にとどめ、中核事業の継続や早期復旧を可能とするBCP（事業継続計画）の普及及び策定に向けた支援強化を図る。

2 主な事業内容

○シンポジウムの開催 611千円

BCP策定の必要性を広く周知し、策定に向けた意識付けを目的としてBCP普及シンポジウムを開催。

【内容】基調講演、パネルディスカッション

【対象】県内中小企業、商工団体、金融機関などの県内中小企業支援機関

○BCP策定ワークショップの開催 4,300千円

(ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用。現在はセコム山陰㈱に委託して実施中。)

業種ごとにBCP策定ワークショップを開催し、集中的な策定支援を行う。

【内容】業種ごとに開催(6ワークショップ程度)

【回数】毎月1回、合計5回程度

【ふるさと雇用再生特別交付金事業の概要】

| H23当初                                    | H23.6補正    | 合計       |
|--|------------|----------|
| 15,861千円                                 | 4,300千円    | 20,161千円 |
| BCP普及員3名を配置。<br>○個別企業訪問<br>○地区別学習会(4回程度) | ○策定ワークショップ |          |

3 これまでの取り組み状況、改善点

○取り組み状況

平成21年度からBCP普及員を配置し、BCPの普及活動を行っているが、新型インフルエンザなど、緊急の課題を除いては、BCP策定は直接売上につながらないとの認識があるため、BCP策定の重要性が浸透していない。

※H21～H22実績：訪問数595社、策定済13社、策定支援中22社

○改善点

中小企業支援機関までを含めたBCP普及促進に加え、実践的なBCP策定支援を追加する。